

市制施行110周年記念事業
市民提案イベント



DoDo企画 Kasabutakun FILM 製作

石井桃子さん ドキュメンタリー映画

上映会 と 監督・森英男氏のお話

子どもに本を

—石井桃子の挑戦

Ⅱ 『子どもと文学』



日時：2016年 **11月22日** (火) **14:00 ~ 16:00** (開場13:30)

会場：穂の国とよはし芸術劇場 (プラット) アートスペース
(アクセスは裏面をご覧ください)

定員：150名 参加費：500円

チケット等問い合わせ先：まどか文庫

〒441-8108 豊橋市町畑町森田45-23

tel & fax : 0532-48-1203 携帯 : 090-8545-8900 (渡辺)

●石井桃子(1907~2008)

児童文学の編集者、作家、翻訳者として幅広く活躍した。

自宅に開いた「かつら文庫」は、現在、東京子ども図書館にひきつがれている。

代表作『ノンちゃん雲に乗る』『三月ひなのつき』『幻の朱い実』『クマのプーさん』『ちいさなうさこちゃん』他



主催：おはなし110を楽しむ会

共催：豊橋市・豊橋おはなしろうそくの会・わっぱの会

後援：公益財団法人東京子ども図書館

ドキュメンタリー映画

子どもに本を——石井桃子の挑戦

Ⅱ 『子どもと文学』



1954年、石井さんは欧米視察に出発します。黄金期を迎えていた児童図書館と子どもの本の出版状況を見るためです。石井さんを待ち受けていたのは、その後、生涯の友人になる児童図書館員と編集者でした。図書館員たちは、子どもを知り、本を知っていました。また、子どもの本は図書館と密接に結びつき出版されていました。日本での現状を嘆く石井さんに、何人もの図書館員が励ましのことばをなげかけました。“How exciting! How challenging!”
「日本でも児童図書館をこのように充実させよう！」
あらたな挑戦がはじまりました。



東京子ども図書館
名誉理事長 松岡享子

ながい間石井桃子さんのドキュメンタリーをつくりたいと願い、そのための努力をつづけてこられた森さんのフィルムが、いよいよ形になりました。ぜひ応援してあげてください。



映像作家 森 英男
(DoDo 企画 Kasabutakun FILM)

2007年の春、石井桃子さんが100歳を迎えたことを知りました。『ノンちゃん雲に乗る』の石井桃子？ 『熊のプーさん』の石井桃子？ 一瞬にして小学2年生の教室の記憶がよみがえり「ほんやく いいいもここ」のことを調べはじめました。……

●会場へのアクセス

穂の国とよはし芸術劇場（プラット）

アールスペース（1階）

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地

tel : 0532-39-8810(代) fax : 0532-55-8192

豊橋駅（JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道）

新豊橋駅（豊橋鉄道渥美線）直結。

豊橋駅南口から徒歩約3分。

詳しくは下記にアクセスしてください。
<http://www.toyohashi-at.jp/access/>

